

2026年 2月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ
話題をお届けします
京style



～懸想文売り(けそうぶみうり)～

2月になると、京都府内の社寺では節分の行事が行われます。

左京区にある須賀神社では、節分祭に合わせた恒例行事「懸想文売り」が境内に

登場し、買い求める参拝者で賑わいます。懸想文とは、恋心を書き綴った恋文、

いわばラブレターのことです。懸想文売りは、平安時代に貴族が顔を隠して

懸想文の代筆をしたのが起源とされています。烏帽子と水干で公家の装束を身に
まといながらも、顔を人に見せないよう覆面をした、どこか怪しげな姿が特徴です。

江戸時代には、京の町で懸想文売りが元日の朝から十五日まで、恋文に似せた
縁起を祝う文章を売り歩いていた。現在も同様に、縁起を祝う文言が書かれて
います。懸想文は、鏡台や筆筒に人に知られないように入れておくと、容姿端麗に
なり、良縁に恵まれ、衣装も増えるご利益があるとも言われています。

節分の翌日が立春であることから、早春の象徴である梅の枝を携えるのが習わしで、
今もその枝には文が結びつけられています。書かれている美しい文章は毎年変わる
ため、それを見るのも興味深いですね。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

【取扱商品】

社旗 横断幕 販促のぼり旗 のれん 応援団用品
祭り絆天 山車幕 神社寺院幕 神社のぼり旗 鈴緒
劇団幕 舞台幕 演台カバー マーチングバンド横幕



株式会社 平 岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ
アクセス！

京都 平岩